

文京区
人権と音楽
講座

歌謡曲とジェンダー

～1970年代の昭和歌謡から令和まで～

現在、SNSを中心に、
昭和の名曲がリバイバルヒットしており、
カラオケでも歌われています。

歌詞の中にある「男」「女」や、昭和、平成、令和と
時代によって変わってきたジェンダーについて考えます。

令和8年2月15日(日)

午後2時から4時まで(開場 午後1時40分)

文京シビックセンター 4階 シルバーホール
(文京区春日一丁目16番21号)

男性歌手が
女性の気持ちを
歌うのはどうして?

歌詞から見ると、
作詞家の性別は?

講 師 ぜつし
舌津 智之 氏(立教大学文学部教授)

対 象 文京区在住、在勤、在学者 100人(先着順)

参加費 無料

申込方法 右記QRコードからお申し込みください。
令和8年1月9日(金)から令和8年2月9日(月)まで

申込みは
こちら▶



講師 舌津 智之 氏

保 育 あり(裏面参照) 締切り:令和8年1月26日(月)



●お問い合わせ 文京区総務部総務課ダイバーシティ推進担当 TELO3-5803-1187(平日午前9時から午後5時まで)

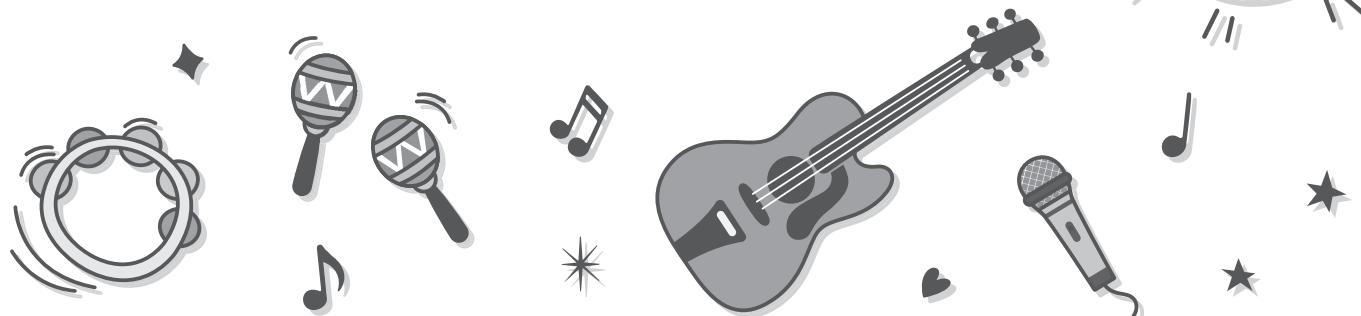
区HP▶

印刷物番号 B0125016

歌謡曲とジェンダー

～1970年代の昭和歌謡から令和まで～

文京区
人権と音楽
講座



講師紹介

せつづともゆき
舌津 智之 氏 立教大学文学部教授

立教大学文学部教授。名古屋市出身、1964年生まれ。東京大学文学部英文科卒業、同大学院修士課程、テキサス大学オースティン校博士課程修了。専攻はアメリカ文学、日米大衆文化、ジェンダービー評。音楽関連の著書に『どうにもとまらない歌謡曲—七〇年代のジェンダー』(ちくま文庫、2022年)、『ブルースに囚われて—アメリカのルーツ音楽を探る』(信山社、共著、2002年)など

託児受付

要予約 申込順 定員あり

対象 1歳から就学前児

時間 午後2時から4時まで(託児受付開始 午後1時45分から)

申込方法 1月26日(月)までに右記QRコードから
お申し込みください(定員あり)。

申込みは
こちら▶



手話通訳

要予約

申込方法 1月26日(月)までに下記QRコード
からお申し込みください。

申込みは
こちら▶



会場アクセス

文京シビックセンター 4階 シルバーホール
文京区春日一丁目16番21号

東京メトロ▶丸ノ内線4a・5番出口・南北線5番出口後楽園駅 徒歩1分
都営地下鉄▶三田線・大江戸線春日駅文京シビックセンター連絡口 徒歩1分
文京区コミュニティバス「B-ぐる」▶①番文京シビックセンター(春日駅前)
下車 徒歩1分

都営バス▶上60/上69/都02/都02乙 春日駅前下車徒歩1分

JR総武線▶水道橋駅東口 徒歩9分

